

研究課題	夏秋スプレーギクの品種特性調査
背景・ねらい	近年キク栽培において、省力化を目的に芽かき作業を必要とせず、電照により計画的に作付けできる夏秋系スプレーギクの導入が検討されている中、毎年種苗メーカーから多くの新品種が出てきている。本試験では、お盆の需要期を目的とした作型における品種特性を調査し資料とする。
担当者	山口 次郎, 渡邊 智之, 船木 武人, 渡邊 一彦, 今井 万葉
研究期間	2018～(2年目)

1 目的

新潟の露地における盆出し作型の採花期及び品種特性を調査する。また、開花抑制が期待できる電照やエスレル処理の効果も併せて検証する。

2 方法

(1) 供試品種 (20 品種) <イノチオ精興園>

セイエルチェ	セイエルチェ	セイエーゲ	セイリミニ
(6上・白)	(6上・桃)	(7上・白)	(7上・黄)
セイアドリア	セイパミエ	セイバルカン	セイムーラ
(7上中・黄)	(7中・桃)	(7中下・白)	(7中・桃)
セイマオン	セイアイスホト	セイリボル	セイリムー
(7中・黄)	(7下・白)	(7下・桃)	(7中・黄)
セイボルペールオレンジ	セイボルホットピンク	セイリボルホワイト	セイアイシスピンク
(7下・オレンジ)	(7下・桃)	(7下・白)	(7下・桃)
セイイレルダ	セイオプティ	セイアクイラ	セイラサラス
(7下・白)	(7下・黄)	(7下・桃)	(7上中・桃)

() 内はメーカーカタログ上の開花時期と花色

(2) 試験区の構成・規模

3区反復なし 1区1品種20本

対照区：慣行栽培

電照区：挿し芽時より白熱電球にて暗期中断7時間 (PM9:00～AM4:00)

エスレル処理区：摘心時 (5月8日), 5葉時 (5月22日), 10葉時 (5月29日) に
200 ppm 茎葉散布

(3) 耕種概要

ア 試験圃場：露地 (砂壤土)

イ 挿し芽・定植・摘心：4月8日・4月23日・5月8日摘心

ウ 栽植様式：畝幅130cm, 条間40cm, 株間10cm, 2条植え (中央部灌水チューブ)

エ 施肥：基肥 (kg/10a) N-P₂O₅-K₂O=10-10-10
追肥 (kg/10a) N-P₂O₅-K₂O=2-2-2

オ 消灯：6月10日 (採花予定日を8月上中旬とし, それより約8週間前)

(4) 調査項目

採花日, 採花本数, 切花長, 茎径, 節数, 重量, 側枝数, 草姿

3 結果の概要

(1) 消灯時の出蕾状況 (6月11日調査) は表1のとおりで, 供試20品種中ほとんどの品種で出蕾が確認された。試験区別で未出蕾だった品種を整理すると表2のようになった。昨年度の結果を合わせると, セイアイシスホワイトとセイオプティが2か年共に電照とエスレル両区で未出蕾となった。また, セイリボルホワイト, セイリボルペールオレンジ, セイリボルホットピンク, セイイレルダ, セイマオンは2か年共にエスレル処理区で未出蕾となった。

(2) 平均採花日 (表1) は, 消灯時早期出蕾が確認された品種については6月下旬から7月中旬にかけての採花となり, 確認されなかった品種のエスレル処理区は, ほとんどの品種で盆の需要期 (7月25日から8月10日前後) の採花となった。

(3) 切花長 (図1) は, ほとんどの区・品種で80cmに届かず, 消灯時に出蕾が確認されなかったエスレル処理区で80～100cmのものが採花できる傾向にあった。また, 対照区と比較して電照区の方が切花長が短い品種が多く見られたのに比べ, エスレル処理区は全ての品種

で対照区よりも切花長が長くなった。

- (4) 草姿は、供試したほとんどの品種で2~3（表1の下段注釈参照）と比較的整っていたが、エスレル処理区では草姿がやや乱れる傾向がみられた。

4 まとめ

本年は早期出蕾する品種・試験区が多く、要因として育苗中の老化や定植後の肥料切れなどが考えられるが、理由は判然としていない。エスレル処理区では顕著に開花抑制効果がみられた一方で、電照区では極僅かであった。

近年は高温傾向にあるが、そのような条件下で盆の需要期（7月25日~8月10日前後）に切花長80cm以上の切花が採花できた品種及び処理は表3のとおりであった。

表1 切花結果

品種名	区	平均採花日		消灯時出蓄* (6/11調べ)	到花日数** (日)	到花週数*** (週)	草姿****
		(月/日)	S.D				
セイエルチェホワイト	対照区	6/23	2.1	◎	61.8	2.0	3~4
	電照区	6/26	2.7	◎	64.4	2.3	2~3
	エスレル区	7/20	8.5	◎	88.4	5.8	4
セイエルチェ	対照区	6/24	3.1	◎	62.0	2.0	2~3
	電照区	6/25	1.8	◎	63.1	2.2	2~3
	エスレル区	7/10	9.1	◎	78.0	4.3	4
セイムーラ	対照区	6/24	4.2	◎	62.0	2.0	2
	電照区	6/25	3.5	◎	63.3	2.2	2~3
	エスレル区	6/30	9.3	◎	68.0	2.9	3~4
セイリムー	対照区	6/25	4.8	◎	63.4	2.2	2
	電照区	6/27	5.4	◎	65.6	2.5	3
	エスレル区	7/16	9.2	◎	84.7	5.2	4
セイパミエ	対照区	6/26	3.4	◎	64.8	2.4	2~3
	電照区	6/28	2.2	◎	66.2	2.6	2~3
	エスレル区	7/12	11.5	◎	80.5	4.6	4
セイアドリア	対照区	6/26	2.4	◎	65.0	2.4	1~2
	電照区	6/29	3.1	◎	67.3	2.8	1~2
	エスレル区	7/7	12.2	◎	75.2	3.9	2~3
セイリミニ	対照区	6/29	4.5	◎	67.0	2.7	2~3
	電照区	7/3	2.8	◎	71.7	3.4	2~3
	エスレル区	7/30	6.4	△	98.2	7.2	3~4
セイラサラス	対照区	6/30	4.4	◎	68.1	2.9	1~2
	電照区	6/28	2.5	◎	66.6	2.7	2
	エスレル区	7/14	4.8	△	82.3	4.9	3
セイエーグ	対照区	6/30	3.4	◎	68.5	2.9	1~2
	電照区	7/2	2.3	◎	70.9	3.3	1~2
	エスレル区	7/15	8.9	△	83.3	5.0	4
セイリボルホットピンク	対照区	7/1	2.0	◎	69.5	3.1	2~3
	電照区	7/3	2.4	◎	71.3	3.3	3~4
	エスレル区	8/1	2.3	×	100.7	7.5	3~4
セイイレルダ	対照区	7/1	1.5	◎	69.5	3.1	1~2
	電照区	7/5	3.1	◎	73.7	3.7	2~3
	エスレル区	8/2	4.0	×	101.4	7.6	2~3
セイマオン	対照区	7/1	2.8	◎	69.6	3.1	1~2
	電照区	7/1	2.0	◎	69.2	3.0	2~3
	エスレル区	7/30	3.9	×	99.0	7.3	1~2
セイリボル	対照区	7/2	1.8	◎	70.2	3.2	2~3
	電照区	7/5	2.5	◎	73.9	3.7	3~4
	エスレル区	8/4	2.5	×	103.7	8.0	2~3
セイリボルパールオレンジ	対照区	7/2	1.9	◎	70.9	3.3	3
	電照区	7/6	2.8	◎	74.1	3.7	3
	エスレル区	8/1	9.3	×	100.0	7.4	2~3
セイアイシスホワイト	対照区	7/7	3.4	△	75.1	3.9	2~3
	電照区	7/12	3.6	×	80.2	4.6	2~3
	エスレル区	8/18	3.4	×	117.5	9.9	2~3
セイアクイラ	対照区	7/8	2.0	◎	76.2	4.0	2~3
	電照区	7/11	3.0	△	79.3	4.5	2~3
	エスレル区	7/28	3.6	×	96.2	6.9	3
セイオプティ	対照区	7/10	3.4	×	78.1	4.3	1~2
	電照区	7/13	3.8	×	81.6	4.8	1~2
	エスレル区	8/5	3.7	×	104.3	8.0	2~3
セイバルカン	対照区	7/14	3.2	×	82.3	4.9	2~3
	電照区	7/16	4.0	×	84.4	5.2	3
	エスレル区	7/23	4.0	×	91.9	6.3	3~4
セイリボルホワイト	対照区	7/15	2.3	×	83.1	5.0	3~4
	電照区	7/16	0.5	×	84.1	5.2	3~4
	エスレル区	7/31	12.3	×	99.3	7.3	2~3
セイアイシスピンク	対照区	7/19	3.9	×	87.2	5.6	2~3
	電照区	7/20	6.2	×	88.9	5.8	2~3
	エスレル区	8/11	4.6	×	110.0	8.9	2~3

* ◎ : 80%出蓄, ○ : 50%出蓄, △ : 出蓄始め, × : 未出蓄

** 到花日数: 挿し芽 (4/8) から平均採花日までの日数

*** 到花週数: 消灯 (6/10) から平均採花日までの週数

**** 草姿(右図参照)

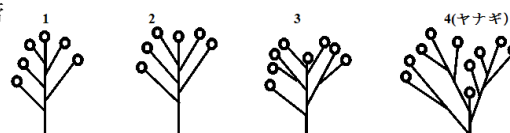


表2 消灯時の試験区別未出蕾品種

電照・エスレル両区で未出蕾	エスレル区のみ未出蕾	電照区のみ未出蕾
セイアイシスホワイト*	セイリポル	なし
セイオブティ*	セイリポルペールオレンジ**	
セイバルカン	セイリポルホットピンク**	
セイリポルホワイト**	セイイレルダ**	
セイアイシスピンク	セイマオン**	

* H30年度に電照・エスレル両区で未出蕾だった品種

** H30年度にエスレル区のみ未出蕾だった品種

表3 盆需要期^{*}に80cm以上の切花長を確保できた品種及び処理

品種名	平均採花日	処理
セイアクイラ	7/28	エスレル
セイリミニ	7/30	エスレル
セイマオン	7/30	エスレル
セイリポルホワイト	7/31	エスレル
セイリポルペールオレンジ	8/1	エスレル
セイリポルホットピンク	8/1	エスレル
セイイレルダ	8/2	エスレル
セイリポル	8/4	エスレル
セイオブティ	8/5	エスレル
セイアイシスピンク	8/11	エスレル

※7/25 から 8/10 前後

* 上記品種は全てH30年度にも盆需要期に80cm以上の切花長を確保できていた。

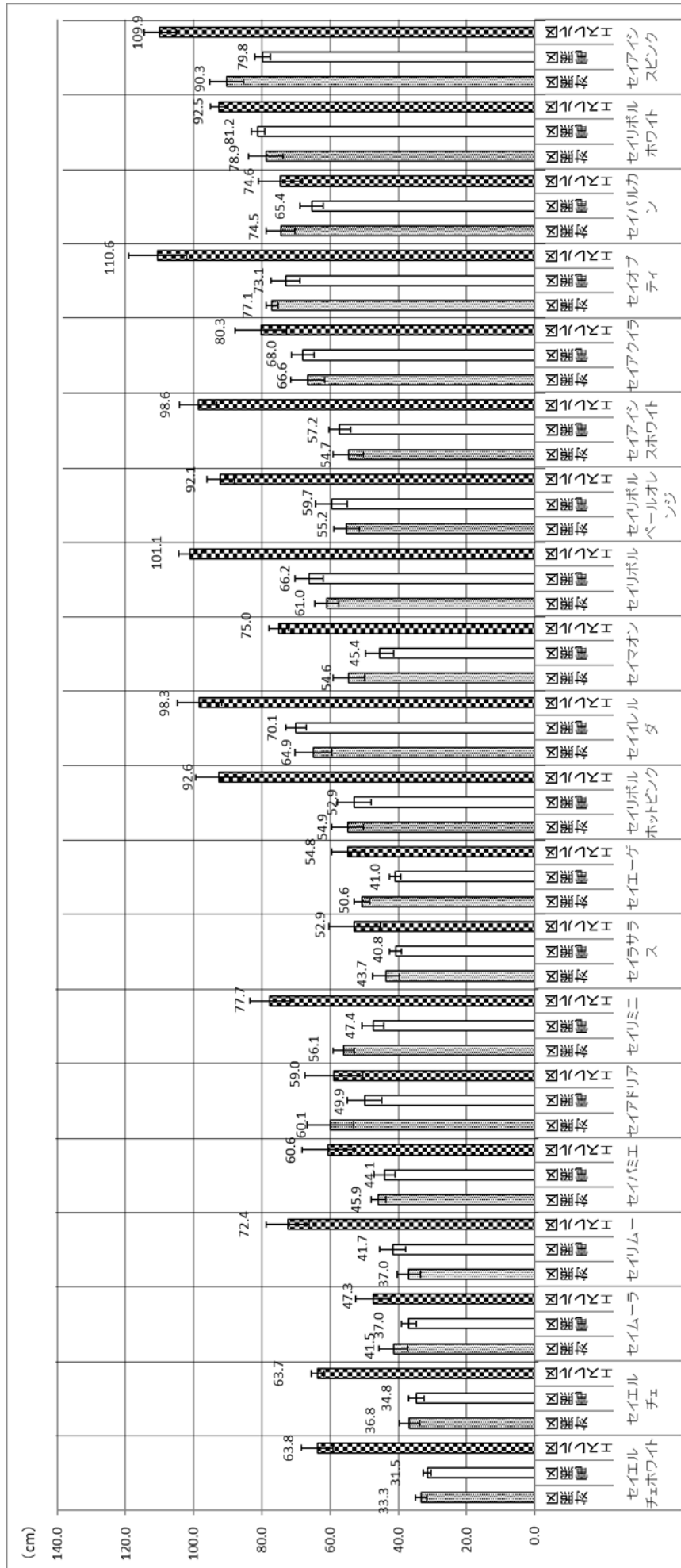


図1 切花長